

タブレットを活用した学習



学級での入力学習



チャレンジタイム

知的障害教育部門では、児童・生徒の実態に応じてタブレット端末を活用した学習が行われています。

中学部では、総合的な学習の時間

「チャレンジタイム」で文字を学ぶことが出来るアプリ等を使用した学習をしている他に、タブレットの「メモ機能」を活用した入力学習を行っている学級もあります。教員があらかじめ用意した単語帳を、生徒の実態に応じて、平仮名入力やローマ字入力をして、単語の学習と併せてタブレットへの入力の学習を行っています。

今後も、タブレット端末を活用した学習をさらに取り入れ、生徒一人一人が主体的に学習に取り組めるように工夫していきたいと思えます。